

ソラシドエアは就航20周年を迎えました ～ 20年分の“ありがとう”を込めて 就航記念行事を開催～

株式会社ソラシドエア(本社:宮崎県宮崎市、代表取締役社長:高橋 宏輔)は、2022年8月1日(月)に就航20周年を迎えました。

● 代表ご挨拶(代表取締役社長:高橋 宏輔)

ソラシドエアは、本日8月1日におかげさまで就航20周年を迎えることができました。

これらもひとえにご愛顧いただきましたお客さま、ご支援を賜りました地元をはじめ多くの関係者の皆さまのおかげと深く感謝しております。

20周年の節目を迎えましたが、私たちを取り巻く環境は、大きく変化してまいりました。これまで以上に、新しいコトへの挑戦・変革、そして成長が求められますが、ソラシドエアとしての想いは変わらず、「九州・沖縄」の地域発展に貢献する企業であることです。

ブランドプロミス『空から笑顔の種をまく。』のもと、地域の架け橋として「九州・沖縄」になくてはならないエアラインを目指し、成長し続けます。今後とも、ご支援ならびにご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

● 就航20周年記念式典

8月1日(月)、宮崎空港1階 オアシス広場にてソラシドエア就航20周年記念式典を執り行いました。主催者代表挨拶、来賓代表ご挨拶、鏡開きのほか、宮崎県出身の書道家 今井 美恵子様による特別書道パフォーマンスでは、私たちソラシドエアの20年分の感謝の気持ちとこれからの未来に対する決意を込めた書を披露いただきました。また、宮崎県内の小学生を対象とした「10年後のソラシドエアの未来に期待すること」をテーマにした作文コンテストの表彰式では、入選した10名の児童に表彰状を授与しました。



関係者による鏡開き



特別書道パフォーマンス



作文コンテスト 表彰式



〈右から〉運航乗務員、客室乗務員(旧制服・現制服)、地上旅客係員、整備士



● 就航 20 周年特別フライト

8月1日(月)のソラシドエア 58 便〔12:20 宮崎発→14:05 東京(羽田)着〕では、スカイネットアジア航空時代の旧制服とソラシドエアの現制服を着用した客室乗務員が乗務し、お客さまをおもてなしました。また、スカイネットアジア航空時代の旧制服を着用した整備士が出発前の機体整備を行いました。ご搭乗のお客さまには搭乗ゲート前で記念品を配付したほか、機内では宮崎県のご当地ドリンク「ヨーグルッペ」をお配りし、機内でも宮崎気分を味わっていただきました。

〔58 便の使用機材：ボーイング 737-800 型機 JA810X(座席：174 席)〕



夏空の下でお見送り



宮崎県のご当地ドリンク
「ヨーグルッペ」を機内で配付



ご搭乗のお客さまに記念品を配付



ご搭乗記念品
(カトラリーセット・ネックストラップ・ひみつメモ・
記念リーフレット・搭乗証明書)

● ソラシド感謝祭 ～ 宮崎就航から 20 周年 ～

初就航から20年間、私たちソラシドエアを支えてくださった地元の皆さまに感謝の気持ちを示すため、「ソラシド感謝祭 ～ 宮崎就航から 20 周年 ～」を開催しました(8月2日まで開催中)。

会場では、各就航地の当社支店長おすすめの名産品やソラシドエアグッズの販売のほか、ソラシドエアの 20 年の歩みがわかるパネルや客室乗務員の新旧制服・整備部品・モデルプレーンなどの展示を行っています。小学生以下のお子さまを対象とした紙飛行機体験コーナーでは、親子で楽しむお客さままでにぎわいました。

日 程： 8月1日(月) 13:00～18:00
2日(火) 10:00～18:00

会 場： 宮崎空港1階 オアシス広場





ソラシド感謝祭会場(1F オアシス広場)



紙飛行機遊びスペース



各就航地の名産品販売



客室乗務員新旧制服やモデルプレーンの展示